



【問】舌に口内炎ができて、なかなか治らず1週間になります。物が当たると痛みが強く、食事も思うように取ることができません。そのままにしても大丈夫なのでしょうか。

（長崎市、62歳男）

【答】口の中の粘膜に炎症が起こった状態を口内炎といいます。いろいろな種類がありますが、アフタ性口内炎が一般的と言われ

ています。

アフタ性口内炎は1カ所だけ、または数個散らばってできます。輪郭がはっきりした類円形の浅い潰瘍で、その周囲は赤みがあり、

### 口内炎は放置しても大丈夫か

## 症状長く続けば受診を

痛みがあります。出現頻度が高く、誰でも一度は経験するとされます。

原因は特定のものというよりも、体質や体調、体の抵抗力などのバランスが崩れると現れることが多いようです。例えば、睡眠不足や疲労、ストレスなどの影響です。

口内炎ができると、熱いものや冷たいものがしみ、食べ物が接触しただけで痛みが強くなり、食事を取ることもできない状態になることもあります。多くの場合、アレルギー(特定

一方、細菌やウイルス感染(カンジダ菌や単純ヘルペスウイルスなど)、機械的刺激(舌や頬の粘膜をかんだり、入れ歯で擦ったりする)、アレルギー(特定

口内炎の種類を見た目で判断することは難しく、時には口の中にがんができていることもあります。口腔(こうくう)がんの初期症状として口内炎のような症状が現れることがあるのです。口内炎が2週間以上治らない場合は口腔がんを疑う必要があります。

以上のように口内炎には重大な病気が隠れている場合があります。症状が長く続いたり、再発を繰り返したりする場合は早めにかかりつけの歯科医院を受診してください。(県歯科医師会医療情報委員会)

【質問をどうぞ】 歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページ(<http://www.nda.or.jp/>)も参考にしてください。